



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2025年7月～2026年6月

会長 今井 武彦
副会長 福島和州太郎
直前会長 神保伊和雄

国際会長主題 「信念、愛、行動」
アジア会長主題 「信念と愛をもって行動しよう！」
東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
東新部部长主題 「「考えること」を止めないで進もう！」
クラブ会長主題 「今、この時、新たな一歩を！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2026年1月例会（767回）

（強調月間：EF/JEF）

今月の聖句

心の貧しい人々は、幸いである。
天の国はその人たちのものである。
(マタイによる福音書 5-3)
Blessed are the poor in spirit,
For theirs is the kingdom of heaven.

1月例会

日時 2026年1月13日（火）18:30～20:30
場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール
会費 ビジター 1,500円、メンバー 1,500円
※欠席の方は1/8までに今井まで連絡ください

1月強調月間（EF/JEF）

EF：エンダウメント・ファンド。国際協会の財政的な安定とワイズダム発展のためのファンド。120スイスフラン以上の献金で国際本部のゴールドエンブックに記載される。
JEF：ジャパン・イースト・ワイズメンズ・ファンド。東日本区ワイズの安定的かつ継続的發展を支える。寄付者氏名とその理由は奉仕帳に永久保存される。（伊丹 記）

HAPPY BIRTHDAY 該当者なし

結婚記日おめでとう

1日 福島 和州太郎・咲野
17日 神保 伊和雄・久子

新年・東京・むかで合同例会に参加しよう

日時:2026年1月13日（火）18:30～
場所:東京YMCA東陽町センター

1月 東京・東京むかで合同例会プログラム

受付 長谷川正雄
司会 進藤 重光
開会点鐘 東京クラブ会長 渡邊 実帆
ワイズの信条・ワイズソング 一同
聖書朗読・祈祷 東京クラブ 佐々木行恵
ゲスト・ビジター紹介
ワイズディナー
アピール・会員消息・YMCA報告・スマイル
ハッピーバースデー・結婚記念日
卓話「なぜブラジルだったのか」
元内閣官房長官 藤村 修氏
スマイル報告
YMCAの歌
閉会点鐘 東京むかでクラブ会長 今井 武彦

2025年12月の記録（*累計は期初からの24累計）

会 員 出 席 状 況	メーキャップ記録	スマイル
正 会 員 7 名	出席(メネット) 0 名	BFポイント 現金累計 9,000円
功労会員 1 名	出席(コメント) 0 名	切手累計
在籍者数 8 名	出席(ゲスト) 3 名	
出席(正会員) 6 名	出席(ビジター) 0 名	リングプル 累 計 278.3kg
出席(功労会員) 1 名	例会出席総数 10 名	むかで基金 今月分 20,200円
	12月出席率 86%	

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

12月クリスマス例会報告

12月クリスマス例会は、12月16日(火)18:00より東京YMCA東陽町センターで開催されました。

第一部は礼拝、司式は本多良章主事、奏楽は丸山もと子さん。そして、お話は小松美樹牧師にお願いいたしました。【写真下】



ビートルズの“Let it be”はマリアさまのクリスマスのテーマに基づいての興味深いお話。

「神様のお言葉通りになりますように」とマリアさまが受け入れたそうです。“Let it be”とマリアさまが信じたのは、彼女の力によるものではなく、神さまの力を信じたからです。この一人の少女を通して、神の壮大な計画が前進していきます。主なる神が共にいてくださることの信頼は、困難に思う時も、喜びの時も、神のご計画を歩む勇気を与えてくれるのです。!!聖母子!!

なお、礼拝で捧げられた献金(9,000円)は東京YMCA国際協力募金に全額寄付しました。

第二部は楽しい、美味しい、時へと流れが変わります。

宮田康男君の日本語学校の教師お手伝いの話、長谷川正雄君の日ごろの話や個展の苦労話を伺い、堀口廣司君は体調がよくなり、今日も出席です。

伊丹一之君は仕事とワイズの関わりの難しさを!

今井武彦会長はクラブ運営の苦労、東新部の今後に悩みを抱えている様子でした。

本多良章君はスキーキャンプのリーダートレーニング苦労話、現役は大変、結構忙しそうです。

丸山もと子さんは息子さんの難病との関わりと、“美しい湖水よ”でみんなを元気にしてくれ、何とか、百足らしい例会になることが出来ました。

司会のジンボは、神戸ポートクラブとの交流、在京新年会、1月例会は東京クラブとの合同例会の件などの連絡、誕生日プレゼントは次の機会と今井会長、そして閉会。

(神保 記)

ゲスト：小松美樹(牧師)、丸山もと子(奏楽者)

出席者：今井、伊丹、神保、長谷川、本多、宮田、堀口(休会者)、城井(Zoom)



【12月クリスマス例会に参加の皆さん】

東陽町センター・オープンハウス参加報告

12月14日(日)10:00～15:00にクリスマスオープンハウスが開催されました。在京ワイズメンズクラブの東京むかで、東京、東京江東、東京グリーン、東京ひがし、以上5クラブが参加しました。

当クラブは前日中までに神保さん紹介のクッキー等、今井自家製ケーキを持ち込みました。

当日は、9:00にセンターに到着し、商品陳列等の準備をしました。売り場は、センター正面出入口を入った右側のスペース。【写真下】



販売商品は、クッキー@250円50個、ラスク@300円50個、スティック煎餅@350円50個。ケーキは、チーズケーキ@200円30個、パウンドケーキ@200円50個、カップケーキ@300円50個です。

販売員は、午前中は長谷川さんと今井、午後は神保さん・伊丹さん・今井、そして終日の助っ人隊として「にほんご学院」の学生さん達、延べ6名の応援を頂きました。

当日午前中は生憎の雨でしたが、みんなでの声掛けセールスとYホールで飲食中の方々への訪問セールスを午前中より実施し、14:00には完売となりました。

売上金額は72千円、利益金額は26千円を計上できました。最後に、クラブで購入したラッフル券の抽選会で1等賞の寝具シーツセットを当てることができました。

むかでクラブにはラッキーなオープンハウスでした。

(今井 記)

12月 第二例会報告

第二例会は12月23日(火)18:00よりZoom方式で開催されました。打ち合わせ、協議事項は以下の通りです。

1. ブリテン1月号の発行について

- ・編集担当 伊丹君
- ・各原稿担当者 「12月本例会報告」神保君、「オープンハウス報告」今井君、「私とキリスト教」宮田君、「12月第二例会報告」長谷川君、「YMCA報告」本多主事、「1月合同例会卓話者 藤村修氏のプロフィール」今井君。
- ・原稿締め切りは12月31日(水)とする。
発行は1月8日(木)とする。合同例会のため、通常より1週間早い発行。伊丹君お疲れ様です。

2. 1月13日(火) 東京クラブとの合同例会について

- ・卓話者への謝礼は、それぞれ10,000円負担する。
- ・スマイルは、両クラブ折半とする。
- ・当日の受付担当者を、両クラブ予定する。

3. 次期クラブ役員について、意見交換を行う。更に協議を進め、確定を急ぐ。

4. その他

- ・1月10日(土) 在京ワイズ新年会及び1月合同例会、出席者の確認。
- ・東京YMCAソシアスフォーラムの紹介
1月31日(土) 山手コミュニティーセンター
14:30～16:30 講演者 大江 浩氏
「赤ちゃんのいのを守るプロジェクト」が間うこと
- ・2月本例会卓話者の予定 宮田康男君
「仮・ラオス訪問記」

出席者:今井、伊丹、長谷川、本多 (長谷川 記)

1月合同例会卓話者プロフィール

藤村 修 氏 プロフィール



1949年大阪生まれ。広島大学工学部を卒業後、学生時代から取り組んだ交通遺児救済運動の(財)交通遺児育英会に就職。

78年、遺児のブラジル派遣から発展した日本ブラジル青少年交流協会を立ち上げ、事務局に移籍。

93年、大阪3区(中選挙区)から衆議院選挙に立候補し初当選(その後連続の6回当選)。民主党政権で、外務副大臣、厚生労働副大臣、野田内閣では内閣官房長官を勤めた。

2012年に引退し、その後「あしなが育英会」副会長。現在は日伯中央協会副会長の職にある。

YMCA ニュース

【多文化理解セミナー】 誰もが生きやすい社会へー 外国にルーツのある子どもから考える多文化共生

【日 時】

第1回 2026年2月4日(水) 19:00～21:00

第2回 2026年2月21日(土) 10:00～16:00

※連続講座ですが、単発での参加も可能です。

【内 容】

第1回 「外国にルーツのある子どもたちの"今"から考える生きやすさ」

第2回 「外国にルーツのある若者から学ぶ多文化共生」

【会 場】 東陽町センター

【参加費】 無料

【定 員】 30人

【申込み】 連続講座ですが、単発での参加も可能。東京YMCAのHPのフォームからお申込みください。

【ご支援お願い】 Amazonを使ってプレゼント～「みんなでサンタクロース」プログラム

「みんなでサンタクロース」プログラムは、Amazonの「ほしいものリスト」を活用した物品寄附の仕組みです。2025年のクリスマス、子どもたちと楽しみきり楽しむために、全国24YMCAで「ほしい物リスト」を公開しました。東京YMCAでは今年のクリスマス、下町こどもダイニング、外国にルーツのある子どもたちのプログラム、そして 特別支援学校でのお話し会で使う物品を、Amazonの「ほしいものリスト」を通して募集しています。

【ご寄付の方法】

東京YMCAのHP上の「ほしいものリスト」をクリックすると、Amazonのサイトに移り、ご寄付いただくことができます。

(本多 記)

会 長 通 信

「Y友広場」という言葉、むかでの皆さんは、聞いた事がありますか？ 今年、東新部「Y友広場」にチャレンジしてみませんか？

毎月、第2木曜日にZoomで交遊会を開いております。その交遊の場を通して、ワイワイ・クッキングとかワイワイ・ウォーキングが開催されています。

ワイズのクラブが、高齢化、少人数化の中で活動の機会の減少に対して、他クラブとの交流の機会を増やして、元

気に過ごそうとの考えからスタートしたものです。一度、Y友広場の活動に参加してはいかがでしょう？

12月22日に、ワイワイクッキングが江戸川区瑞江の江戸川区東部フレンドホールで開催されました。

私も、初めて参加し、他クラブの方との楽しい交わりの時が与えられました。慣れない包丁を持って野菜を切ることからはじめました。

是非、むかでの皆さんも今年は、チャレンジしてください。
(今井 記)

<1月の予定>

- 6日(火) 東京多摩スマイルクラブ・1月本例会
- 8日(木) 東京町田コスモスクラブ・1月本例会
- 10日(土) 在京ワイズメンズクラブ会長会(10:00社体専)
- 10日(土) 在京ワイズメンズクラブ新年会(13:15東陽町)
- 13日(火) 東京・東京むかでクラブ・1月合同本例会
- 15日(木) 東新部会長会・Y友広場(Zoom)
- 20日(火) 東京むかでクラブ・第二例会(Zoom)
- 31日(土) YMCAソシアスフォーラム(山手センター)

<2月の予定>

- 17日(火) 東京むかでクラブ2月例会
- 24日(火) 東京むかでクラブ2月第二例会(Zoom)

私とキリスト教(マイヒストリー) 宮田康男

ありえないことに、私は東京YMCAに職員として採用されました。半世紀以上も前のことです。前歴は左翼の政治団体の職員で、今思うに採用面接の吉川彪・総務部主任主事や当時の皆さんの寛容なご判断と愛情のご指導を頂いたことは感謝に堪えません。キリスト教については全く知りませんでした。

70年安保という国内世論が二分され、疑心暗鬼のギスギスした当時の世相の中にあっても、東京YMCAの雰囲気は穏やかで優しく、私のような者をも暖かく受け入れて下さいました。まだ若く無知な私は、傲慢にも社会や体制に対して、敵意を抱いていた頃でした。

悩みの多い日々でしたが、周りの方々の底知れぬ愛情とご配慮を感じて、徐々に信頼できる人に心を開き、打ち解け、受け入れ始めました。

私がクリスチャンに導かれたきっかけは、その日も悩みながらの仕事が終わっての帰路でした。電車の窓から夜空に浮かぶ、教会の屋上の白い十字架が私の目に飛び込んできました。私が選んだのではなくイエス様の側から私を捉えられました。すぐに日本基督教団松戸教会の門を叩きました。

YMCAと教会での学びから、日々の様々な困難に耐える力と乗り越える力を与えられました。また通常考えられな

いような結果に導かれたり、素晴らしい仲間や助け手に出会う恵みもありました。解決が不可能と思われるような様々な苦難も、徐々にキリスト教の価値観を知ってからは、さほどの苦難と思えなくなりました。

東京むかでワイズの担当主事にも任じられ、様々なご指導やご配慮も頂き、そこに関わるメン、メネット、スタッフやゲストの方々の暖かさや素晴らしい組織風土を実感する、良い経験を沢山与えられました。学びも多々ありましたが、大半は支えて頂くことばかりでした。

マタイによる福音書22章39節『隣人を自分のように愛しなさい』は、イエスの教えの中で神を愛することに次いで第2の掟として語られています。振り返ると私はまさにそのような環境の中で育てて頂いたのです。

YMCAの価値観をプログラムの運営を通してできるだけ多くの人伝えていくこと、多くの仲間と共にイエス・キリストの生き方に学び、公正で平和な社会の実現を目指し、微力ながらも一歩でも半歩でも歩みを進めたいと考えるようになりました。

12月会計報告・リングブル報告

	月間収入額	月間支出額
経常部	34,000 円	32,528 円
活動基金部	20,200 円	35,000 円

■月次収支合計: ▲13,328円

■現預金残高(現在): 553,195円

(収支の主な内訳)

- ・経常収入: 会費25,000円、例会参加費9,000円
- ・活動基金収入: スマイル9,000円、寄付10,000円、菓子売上1,200円
- ・経常支出: 国際協力募金9,000円、例会食事代12,528円、講師謝礼11,000円
- ・活動基金支出: オープンハウス10,000円、ラッフル券10,000円、DBC交流15,000円

(福島 記)

2. プルタブ 12月預かり分

今月は報告がありませんでした。(編集担当)

編集後記

ヨルダン在住の娘一家は、3月に本帰国となるため、この年末年始には帰国せず、今年は夫婦二人だけの静かなお正月となりました。

今年が、皆様にとりまして、平安で幸多い年になりますよう、また、ご健勝にお過ごしになられますよう、お祈りいたします。(伊丹 記)